

指定管理者評価表

平成28年 6月17日現在

公の施設の名称	芦屋市立美術博物館	
指定管理者の名称	小学館集英社プロダクション共同体	
指 定 期 間	平成26年4月1日～平成31年3月31日	
所 在 地	芦屋市伊勢町12番25号	
施 設 概 要	芦屋市立美術博物館(展示室, 講義室, 体験学習室, ホール, 小出楢重アトリエ, 喫茶室) 開館時間 10:00～17:00(但し, 入館は16:30まで)	
業 務 概 要	芦屋市立美術博物館の維持管理, 利用許可, 運営等に関する業務	
収 支 の 状 況	事業計画上の金額	実 績 の 金 額
H26年度収入	78,614,000 円	79,481,879 円
H26年度支出	78,614,000 円	76,965,007 円
H26年度収支	0 円	2,516,872 円
H27年度収入	79,930,000 円	82,473,507 円
H27年度支出	79,930,000 円	79,050,826 円
H27年度収支	0 円	3,422,681 円
所管課・記入者	社会教育部生涯学習課 長岡 一美	
評価対象期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日	

評価項目	説明	点数	得点率	評価
1 全般的事項	満点	22	100%	A
事業計画等	年次事業計画書は, 適切に作成され提出されたか	22		
計算書類等	指定管理者の計算書類等は, 適切に作成され提出されたか			
月次報告等	月次報告書は, 適切に作成され提出されたか			
事業報告書	事業報告書は, 適切に作成され提出されたか			
次年度準備	次年度の年次事業計画書は, 適切に作成され提出されたか			
2 適正な施設の管理	満点	38	84%	A
施設保守・運営管理	施設の保守, 管理が適正に実施されているか	32		
従業員管理	適正な労働環境が保持されているか			
危機管理	事故・緊急時の体制が十分に整備されているか			
個人情報管理	個人情報の管理が適正であるか			
研修計画	従業員研修が十分に実施されているか			
3 事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制	満点	28	71%	B
事業収支	事業収支は適切に算出され, 計画に沿っているか	20		
財政基盤	財政基盤は安定的にサービスを提供できる状態にあるか			
内部統制	業務運営に関する内部統制は有効に機能しているか			
4 サービスの質の維持・向上	満点	28	66%	B
事業計画性, 透明性	事業が計画的に, かつ透明性を確保して実施されているか	18.5		
サービス向上	サービス向上の取組がされているか			
住民・利用者の参画	住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか			
加重平均後合計評価			79%	A

項目名	平成26年度	平成27年度		
	実績	目標	実績	
利用状況等	入館者数	26,646 人	30,000 人	31,316 人
	内, 有料入館者数	6,843 人	7,400 人	4,995 人
	内, 無料入館者数	19,803 人	22,600 人	26,321 人
	自主事業参加者数	3,236 人	4,500 人	6,987 人
利用満足度調査結果	実施時期	回答者数	総合的な満足度(とても満足・まあまあ満足の割合)	
	平成27年11月28日～平成28年2月7日	139 人	78.4 %	

総合評価	評価の理由, 次期指定に向けての課題等
A	加重平均後評価は「A」である点, 又幅広い入館者確保のため, 広報媒体のでき得る限りの利活用のみならず, 企画展にも創意工夫が見られる点等を勘案し, 総合評価も「A」とする。次期は学校園との連携強化や更なる創造的な企画展の展開を図る等一層の入館者増が望まれる。

※ 評価は, 得点率によりS～Dの5段階評価とする。

[1 全般的事項] A: 要求事項を完全に満たした(得点率100%) B: 要求事項を満たした(90%以上) C: 要求事項を満たさなかった(90%未満)

[2 適正な施設の管理] [3 事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制] [4 サービスの質の維持・向上]

S: 極めて優れた成果を上げた(得点率90%以上) A: 優れた成果を上げた(75%以上90%未満) B: 一定の成果を上げた(60%以上75%未満)

C: 期待された成果を上げられなかった(50%以上60%未満) D: 成果を上げていない(50%未満)

※ 目標値を大幅に上回る成果を上げたなど加点事由がある場合には, 所管課の判断で加点したうえで総合評価を行う。

サービス向上策

平成28年 6月17日現在

公の施設の名称	芦屋市立美術博物館
---------	-----------

サービスの向上策	実施時期	進捗状況	指示事項等
1 事業計画書に記載のあるもの			
学芸員博物館実習生の受け入れ	8月18日～ 8月22日	7人	
「トライやる・ウィーク」で市内外中学校等の生徒を受け入れ	11月10日 ～11月15 日	10人	
アンケート調査の充実	随時	入館者のニーズ把握	
受付・監視研修	2月19日	外部講師招聘	
内部安全監査の実施	4月16日, 11月18日	代表企業の「安全管理室」による監査	
ボランティアスタッフの育成	随時	登録 7人	
2 事業計画書に記載のないもの			
ミュージアムショップの充実	3月	リニューアルし、ショップの充実を図る。	
関西広域連合が取り組む文化事業に参加し、入場料を無料とした。	11月14日, 11月15日	関西文化の日	
65歳以上の高齢者を無料招待	9月5日, 9 月6日	高齢者保健福祉月間	
隣接する喫茶店と連携し、入館者に割引喫茶券を配布している。	4月～翌 年3月	「喫茶 ルポ」	

収支状況

平成28年 6月17日現在

公の施設の名称	芦屋市立美術博物館
---------	-----------

【平成27年度】

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	事業計画	実 績	項 目	事業計画	実 績
指定管理料	74,829,000	73,469,000	施設管理費	57,323,000	54,682,842
利用料金収入	4,137,000	4,231,430	(うち人件費)	25,265,000	24,151,300
図録等販売収入		157,033	(うち修繕費)	1,048,000	1,276,928
自主事業収入	432,000	500,514	(うちその他支出)	31,010,000	29,254,614
その他	532,000	4,115,530	事業費	22,175,000	23,904,670
			(うち人件費)		
			(うちその他支出)	22,175,000	23,904,670
			自主事業費	432,000	463,314
計	79,930,000	82,473,507	計	79,930,000	79,050,826
			収 支	0	3,422,681

【平成26年度】

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	事業計画	実 績	項 目	事業計画	実 績
指定管理料	73,823,000	73,700,000	施設管理費	56,417,000	54,232,964
利用料金収入	3,845,000	4,145,250	(うち人件費)	24,941,000	23,632,067
図録等販売収入		184,639	(うち修繕費)	1,029,000	532,688
自主事業収入	432,000	1,305,276	(うちその他支出)	30,447,000	30,068,209
その他	514,000	146,714	事業費	21,765,000	22,546,497
			(うち人件費)		
			(うちその他支出)	21,765,000	22,546,497
			自主事業費	432,000	185,546
計	78,614,000	79,481,879	計	78,614,000	76,965,007
			収 支	0	2,516,872

アンケート結果

平成28年 6月17日現在

公の施設の名称	芦屋市立美術博物館
---------	-----------

利用者アンケート結果

【実施対象期間】 平成27年11月28日～平成28年2月7日

【対象展示事業】 戦後のポーダレス—前衛陶芸の貌
昔の暮らし—江戸時代ってどんな時代？

【回答者数】 139人

【結果内容】 大変満足 … 25人(18.0%)
満足 … 84人(60.4%)
やや不満足 … 13人(9.4%)
不満足 … 1人(0.7%)
未回答 … 16人(11.5%)